
2008年

リビング新聞読者のミセスによる

「取り組みたいエコ活動」投票結果レポート

主旨

2008年7月、G8北海道洞爺湖・環境サミットの開催に合わせて、リビング新聞(首都圏版)では、「くらしの環境サミット開催 あなたが採択して！ エコバッグの次」を特集。環境関係の専門家に、すでに定着したエコバッグの次に身近に取り組みそうな活動を提言してもらい、紙面に掲載した。その20の提案の中から、リビング新聞読者であるミセスが取り組みたいエコ活動を選択し、Web上で投票を行った。

投票概要

- **投票期間**： 2008年7月3日～7月30日
- **方法**： リビング新聞の公式サイト「えるこみ」上で行ったWEBアンケートによる投票
- **対象者**： 全国の既婚女性
- **有効回答者数**： 699人

投票者プロフィール

- **年代**： 20代以下 8.2%、30代 37.9%、40代 31.0%、50代 15.9%、60代以上 7.0%、平均年齢 42.03歳
- **居住地**： 関東地方 54.8% (東京都 25.9%、神奈川県 14.2%、千葉県 9.4%、埼玉 4.3%、栃木 0.7%)、近畿地方 28.9% (大阪府 13.9%、兵庫県 11.6%、京都府 2.1%、滋賀県 1.1%、和歌山県 0.1%)、北海道 0.9%、東北地方 1.7%、北陸地方 1.0%、甲信地方 0.1%、東海地方 4.7%、中国地方 3.0%、四国地方 1.9%、九州地方 2.9%、沖縄 0.1%

各分野の専門家によるエコ提言

環境関係の専門家から寄せられたエコ提言。「すでに定着したエコバッグの次に、身近に取り組みそうな活動」

【提言】 詳しい提言内容は<http://www.lcomi.ne.jp/tky/080703eco/>へ

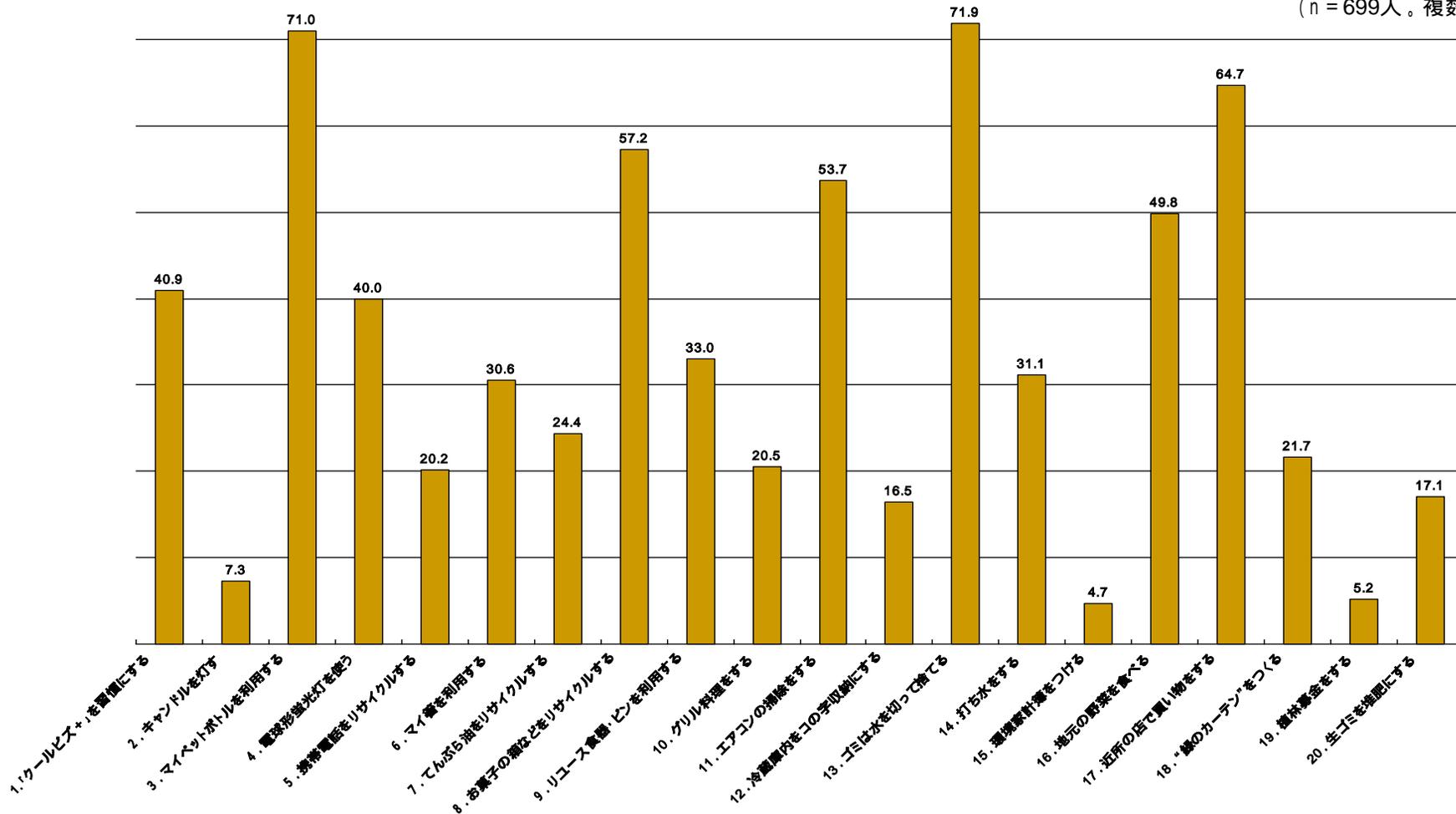
- 1. 「クールビズ + (プラス)」を習慣にする(環境大臣 / 鴨下一郎さん)
- 2. キャンドルを灯す (環境活動家 / 辻信一さん)
- 3. マイペットボトルを利用する (エコ漫画家 / 赤星たみこさん)
- 4. 電球形蛍光灯を使う(神奈川県知事 / 松沢成文さん、ソフトエネルギー推進者 / 佐藤一子さん)
- 5. 携帯電話をリサイクルする(東京都知事本局長 / 吉川和夫さん)
- 6. マイ箸を利用する(環境まちづくり担当 / 八木下一壬さん、柏市環境保全担当 / 高橋裕之さん)
- 7. てんぷら油をリサイクルする(松戸市BDF事業担当 / 松本優子さん、千葉市 / 鈴木武則さん)
- 8. お菓子の箱などをリサイクルする(NPO・リユース食器担当 / 金子拓也さん)
- 9. リユース食器・ピンを利用する(市民環境活動家 / 木野直美さん)
- 10. グリル料理をする(エコ・クッキング指導者 / 三神彩子さん)
- 11. エアコンの掃除をする(省エネ促進担当 / 木村千秋さん)
- 12. 冷蔵庫内をコの字収納にする(家事を預かるミセス / 小島奈津子さん)
- 13. ゴミは水を切って捨てる(食育アドバイザー / 本間朝子さん、船橋市 / 石井義男さん)
- 14. 打ち水をする(銀座の街 / 亀岡幸子さん、杉並区八丁通り商店会 / 河又雅之さん)
- 15. 環境家計簿をつける(環境起業家 / 國田かおるさん)
- 16. 地元の野菜を食べる(環境保全NPO法人 / 園田安男さん)
- 17. 近所の店で買い物をする(立川市商店街連合会女性部 / 池谷和子さん)
- 18. “緑のカーテン”をつくる(環境を考えるグループ / 河田鐵雄さん)
- 19. 植林募金をする(環境情報学部学生 / 大内瑠美さん)
- 20. 生ゴミを堆肥にする(環境カウンセラー / 畠山博子さん)

投票結果

提言の中ですでに取り組んでいたエコ活動は？

- 第1位 「13. ゴミは水を切って捨てる」71.9%
- 第2位 「3. マイペットボトルを利用する」71.0%
- 第3位 「17. 近所の店で買い物をする」64.7%
- 第4位 「8. お菓子の箱などをリサイクルする」57.2%
- 第5位 「11. エアコンの掃除をする」53.7%

(n = 699人。複数回答)



投票結果

これから取り組みたいエコ活動は？

第1位 「12. 冷蔵庫内をコの字収納にする」44.5%

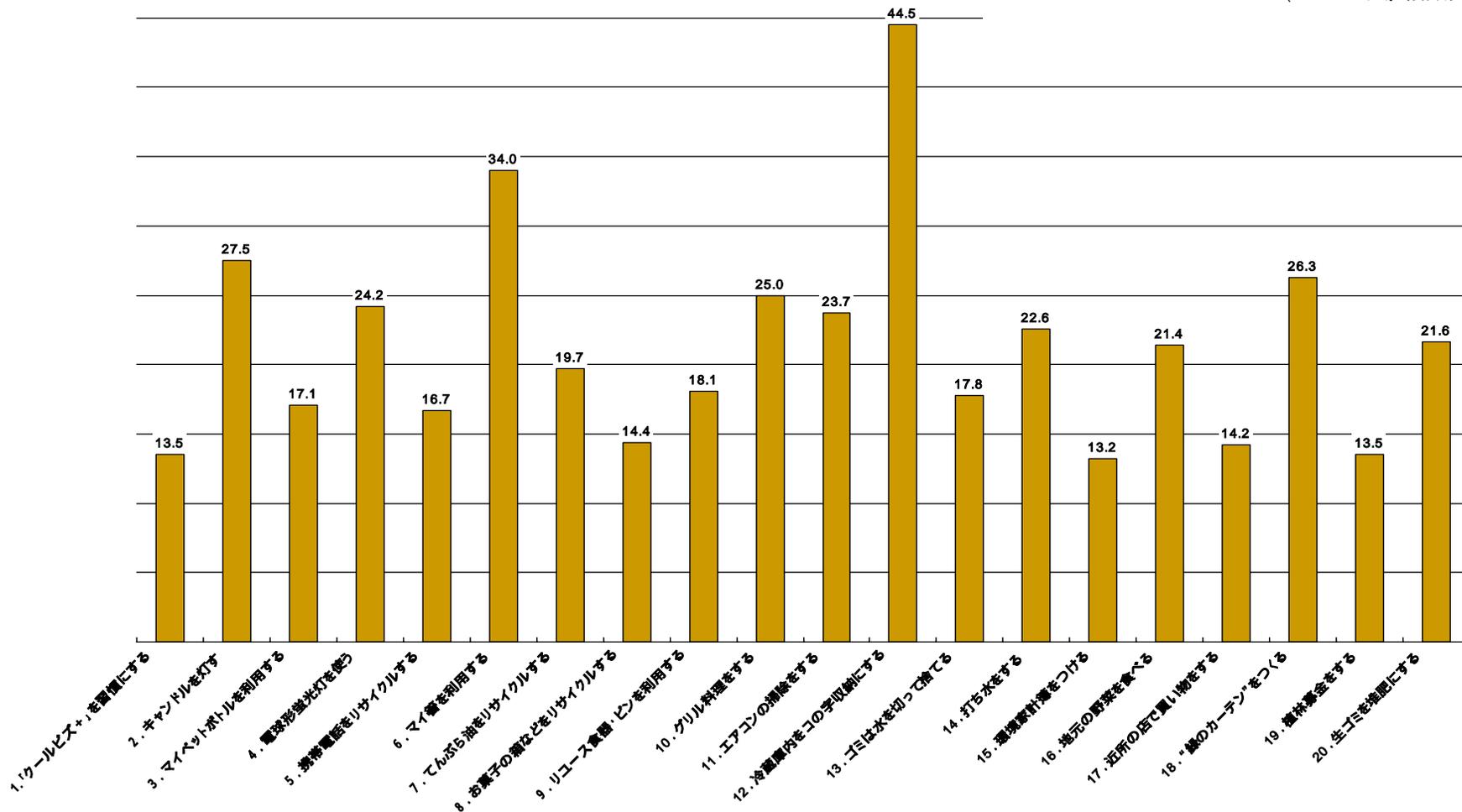
第2位 「6. マイ箸を利用する」34.0%

第3位 「2. キャンドルを灯す」27.5%

第4位 「18. “緑のカーテン”をつくる」26.3%

第5位 「10. グリル料理をする」25.0%

(n = 699人。複数回答)



投票結果

あなたが提言したいエコ活動(自由回答からピックアップ)

- マイ容器を持参して、惣菜店などで買い物の際に詰めてもらうというサービス(大田区・33歳)
- 「気にしてみよう 一日3エコ 努力エコ」をモットーに、自分で出来るエコ活動を家族で表にチェックしています！(横浜市・29歳)
- エレベーターではなく階段を使う(世田谷区・36歳)
- ノーエアコンを家庭で実施する。(相模原市・45歳)
- 家族がなるべく一部屋ですごす。それぞれの部屋で過ごすとう電力の無駄です。コミュニケーションもとれるし、一石二鳥です。(練馬区・44歳)
- あらゆるビルの屋上を緑化したら良いと思う。屋上で野菜を作るとか。(和光市・30歳)
- アクリルたわしを作って、洗剤と水の節約をしています。排水も汚れず、水環境に良いです。(神戸市・32歳)
- 一部の洋菓子店では実施しているみたいですが、ケーキやプリンなどを入れている陶器の器をリサイクルしたらいいと思います(箕面市・42歳)
- 先日行った、セタライトダウンのようなことを月1でおこなったら環境に良いと思います。(横浜市・37歳)

【投票結果サマリー】

20項目のエコ提言のうち5項目が、5割以上の方がすでに取り組んでいると回答。くらしの中での環境への取り組みについて、ミセスにはすでに、かなり高い意識があると考えられます。一方、「これから取り組みたいこと」の1位だった「冷蔵庫をコの字収納にする」は、すでに取り組んでいた人は16.5%のみ。“目からウロコ”のアイデアですぐに実行できる点が支持されたようです。2位の「マイ箸を利用する」は「すでに取り組んでいる」が30.6%、「これから取り組みたい」が34.0%。今後は“マイ箸持参”が普通のこととして定着しそう。3位の「キャンドルをともす」は「すでに取り組んでいる」7.3%だったのが、「これから取り組みたい」が27.5%とゲンとアップ。年々ライトダウンやキャンドルナイトなどのイベントも認知度がアップしつつある中で、キャンドルの利用がブームアップしていくと予想されます。